

平成 24 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		部課コード	020103	TEL	2921-2220
事業コード	女性の生き方に関する相談事業	担当部課	男女共同参画推進センターふらっと		
020104			グループ	男女共同参画推進センターふらっと	
開始年度		平成	7	年度	→
終了年度		平成		年度	

②事業の概要	事業の種類別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令
	分野別計画・指針	第3次所沢市男女共同参画計画			所沢市男女共同参画推進条例
	関連・類似事業	市民相談事業(市民相談課) 女性保護事業(こども支援課)			配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律
	総合計画の体系	章	コミュニティ	節	男女共同参画社会
	事業開始の背景	基本方針	男女の人権尊重(ドメスティック・バイオレンス[DV]対策)の推進を図ります		
	平成7年に女性のための「学習」・「相談」・「交流」の場として、女性センター(愛称ふらっと)として設立。その後、平成17年1月1日に所沢市男女共同参画推進条例の施行に伴い名称変更し、男女共同参画推進センターふらっととして、男女共同参画実現のための、ふらっとの事業の1つとして実施された。				

③事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)				
	男女共同参画社会の実現のために、その障害となる悩みや問題を解決する援助を行う。				
	対象(誰を、何を対象としているのか)				
	市内在住・在勤・通学の方、及び入間市・狭山市・飯能市に在住の方(電話相談はどなたでも可)	対象数	単位	平成 22 年度	733,161 人
			平成 23 年度	731,622 人	
	事業の具体的な内容及び実施方法				
	①電話相談:週4回、専用電話で直接相談員が電話を受ける(平成22年度より土曜日を開設)。 ②法律相談:月1回、弁護士が相談を受ける。 ③カウンセリング:週1回、専門相談員が相談を受ける。事前予約が必要。 ④何でもききます相談(性別による権利侵害等に関する相談):週1回、専門相談員が相談を受ける。気軽に相談に訪れてもらえるよう予約不要。				

④経費	《会計種別》	一般会計	平成 22 年度 (千円)	平成 23 年度 (千円)	平成 24 年度 (千円)	
	当初予算		4,359	4,273	4,474	
	決算(見込み含む)		4,298	4,265		
	(非常勤特別職員)	(臨時任用職員)	(人)	(0.70人)	(人)	(0.70人)
	正規職員人件費		0.43人	3,982	0.43人	3,952
	事業費合計			8,280	8,217	
	財源内訳	一般財源	8,280	8,217	4,474	
		国・県支出金				
		その他()				

⑤実績・成果	項目名	計算方法	単位	H 22	H 23	H24見込み	将来目標		
	活動実績	電話相談者数	単年度相談者数	人	631	537	550	620	
		カウンセリング相談者数	単年度相談者数	人	190	192	190	220	
		法律相談者数	単年度相談者数	人	51	44	50	60	
	成果指標	年間相談件数 ※実際は、件数だけでなく相談内容や相談時間も考慮すべきであるが、当指標上は件数のみとして取り扱う	年間相談件数	%	目標値	950	950	900	900
				%	実績	872	773	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」の拡大を図る	
	昨年度中に改善した点								
	昨今のDV相談ケース増加傾向を踏まえ、他機関との連携を密にして円滑な引継ぎを行なえるよう努めた。								

⑥評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	方今向後の事業の次年度予算	事業の活動(回数、範囲など)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
				事業の実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他()
					増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/>
		評価理由と今後の方向性(課題と対応)			
	相談事業においては、電話相談で件数が減少しているが、1件当たりの相談時間が増加していることが背景にある。				
	今後も、市民等にとって安心して相談できる機関であるために、相談者が利用しやすい環境を構築すると同時に、相談員の精神面をサポートすることを目的として情報の共有化と意識疎通を図り、課題解決の場として相談員研修を実施し相談業務の充実に努めていく。				
	事務改善ミーティングで示された意見とその対応				
	評価日	H24.6.1	評価者職氏名	人権推進・男女共同参画室長 渋谷俊男	

⑦環境影響	原因活動(女性の悩みや問題に対する支援)	原因活動(文書の作成)	規制を受ける主な環境法令等の名称
	<input type="checkbox"/> 多様な生き方の選択支援	<input type="checkbox"/> 有害な環境影響(重大なものには○)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 有益な環境影響(重大なものには○)	天然資源(森林・化石燃料)の減少	<input checked="" type="checkbox"/>
		廃棄物の排出	<input type="checkbox"/>
		公害(大気汚染・騒音等)の発生	<input type="checkbox"/>
		その他()	<input type="checkbox"/>
		その他()	<input type="checkbox"/>
			有害な影響を与える緊急事態の内容